

地域住宅生産者グループ No.312

岩手県三陸復興推進住宅協議会

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
心がなごむ木の家	岩手県沿岸地方および釜石地域

グループの特徴とメッセージ

県産材を使い木のぬくもりを感じる家『心がなごむ木の家』高気密・高断熱・高耐震・充実の保証制度＜スーパーウォール工法＞で、弊社は地域の皆様がより快適に、より安心に、より健康に、より幸せになる住まいづくりをテーマにして、最新の技術と材料を使い、伝統の良さを生かした住まいづくりを提案しております。

グループの基本情報

グループ名称	岩手県三陸復興推進住宅協議会
所在地	岩手県釜石市甲子町 115-90-9 佐々木建工内
結成年月	2012年2月
グループ形態	任意団体
主たる業態	工務店
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計 23 社 原木供給 : 2 社 製材 : 2 社 建材流通 : 3 社 プレカット : 2 社 設計 : 2 社 施工 : 12 社
代表者名	佐々木勝久(有限会社佐々木 建工代表取締役社長)
主な受賞歴・ 活動内容等	

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,000～2,500万円
価格の基準面積	100㎡
価格に含まない 項目	屋外工事費、外構工事費、 設計料、諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績（年間）

建設戸数*（木造戸建）	45戸
うち地域材活用の住宅	5戸
うち長期優良住宅	12戸
グループとしての 施工実績	
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	24戸
自由記入欄 （上記以外の実績等）	500万円以上の大～ 中規模リフォーム工 事を0戸程度受注（年 間）

※参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	佐々木勝久	メール	Kenko-s@amber.plala.or.jp
電話番号	0193-23-1025	FAX	0193-25-0861
ホームページ	http://www.ji-e.net/sasaki-kenkou		
自由記入欄			

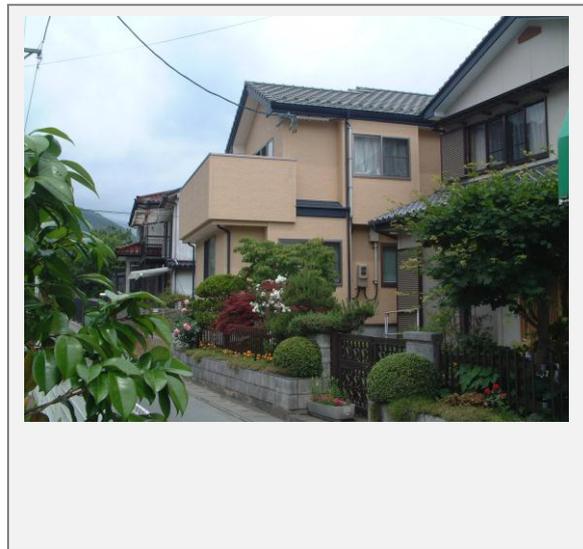
地域型復興住宅のイメージと特徴

■木にこだわった家づくり

・(代表事例を元に地域型復興住宅の特徴を説明)
県産材の杉材を床・腰壁に使用、冬でも素足でも平気です。

■大家族にあった大収納の住まいづくり

1階と2階の中間と小屋裏に収納スペース



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：〇〇㎡ 2階：〇〇㎡
設計	桜井建築士事務所	施工	有限会社 佐々木建工
施工費	2500万円（設計費用は除く）	備考	—

設計方法や地域材活用に関する特徴

■狭小敷地への対応

・密集地や変形地、狭小敷地もおまかせください。快適な暮らしを実現するための様々なノウハウがあります。3階建て、ビルトインガレージ、2階リビング、小屋裏収納・・・私どもは、お客様にあった最適なプランをご提案いたします。

主に活用している地域材について

地域材の名称	岩手県産材
樹種	杉、アカマツ
産地	岩手県沿岸地域
認証制度等	岩手県産材証明制度
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では優良な県産材を80%以上活用した住宅を供給します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■〈スーパーウォール工法〉

・すぐれた高气密・高断熱・高耐震性能を実現したSW工法をお薦めします。SW工法で建てた住宅は保温性が高く、冷暖房の効率を高めるので、夏涼しく、冬暖かく、さらに耐震・耐久性にもすぐれた住宅です。多くのお客様にもご満足いただいています。

＜内容例＞

⇒住宅性能（例えば、耐震性、耐久性、環境配慮、省エネルギー、バリアフリー化、将来の可変対応の工夫、維持管理容易性の確保）に関する特徴や工夫している点、目標とする住宅性能表示の項目 等

⇒工法や施工方法に関する特徴、工夫している点

⇒使用する主な設備や仕上げ、建具などの項目

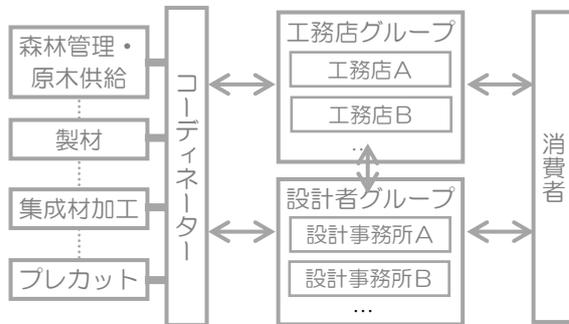


地域住宅生産者グループ 岩手県三陸復興推進住宅協議会

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■ 県産原木丸太を地元製材所による製材

・乾燥・プレナー・プレカット加工・現場搬入・建前
パネル建てこみ。内装工事・岩手 SW 会 会員メンバー
12社の施工部隊の臨期応援態勢



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■ 平日事務所へ

日曜日・祭日は TEL で予約を・充実した保障制度があります。年2回の定期訪問・毎月の住まいのかわら版を配布しています。



写真・図